



お皿にのったピーマンを見て固まっていたKちゃん。「ピーマンマンはかせバイキンをやっつけるだよね~」「ピカリンキラー♪」と声をかけると、「そうだった！やっつけるよ~」と一口二口…いつの間にかお皿はピッカピカでした！大好きな絵本から学んだことを思い出し、自分のために苦手な物を食べる姿に年長児さんとしての成長を感じました。

新しい学年に上がるとき、「やればできるよ！」と声をかけ励ましとなる場面があるかと思います。しかし、「やればできるよ」と励ますことは、出来なかったらどうしようという不安も引き起こします。一方で、「やってみよう」とする気持ちを引き出せれば一歩前進！子どもたちの内側の気持ちがグングン育っていきます。そんなポイントをご紹介しますね。

- ☆ 物事がうまくいったとき…褒めるべきは上手くいった結果ではなく、頑張ったプロセス！
- ☆ 失敗したとき…「失敗してつらかったね」と気持ちを分かってあげることが大切です。
- ☆ やる気や自信がない時…「何でなのかな」とその背景に目を向けてその理由や乗り越え方と一緒に考えていきたいですね。

園長 高橋 梢



【誕生会について】

2月25日（火）に、1・2・3月生まれの誕生会があります。お家の参考も可能ですので、都合のつく方はぜひいらしてください。駐車場は、園舎北側市有地です。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 0. 1歳児 | 9:45～ | 保育室 |
| 2. 3歳児 | 10:15～ | りす組保育室 |
| 4. 5歳児 | 10:45～ | ホール |



ひよこ

先月は新しいお友達が仲間入りし、19名になったひよこ組です。新しいお友達のことが気になる様子が見られ、「どうしたの？」と顔をのぞきこんだり、頭をなでなでしてくれたりする優しい姿が見られました。

1月は、たくさん雪が降る日もあり、窓から降ってくる雪の様子を眺めたり、雪で遊ぶお兄さん、お姉さんの様子を見たりしてしていた子ども達。月齢や体調などを見ながら、戸外でも室内でも雪遊びが楽しめるように工夫しながら遊んでいるところです。雪の冷たさに驚きながら何度も触れてみる様子が見られ、慣れてくるとダイナミックに両手でたくさん触ったり、手のひらで溶ける雪を見て不思議そうにしたりする姿も見られます。

生活面では、オムツ交換の際に保育者と一緒にズボンを履いてみたり、手洗いでは自分で袖をまくってみることに挑戦してみたりと身の回りのことをしようとする姿が見られるようになってきています。やってみたい！という気持ちを大切に受け止めながら、一緒に挑戦してみようと思います。

今月も、雪の感触に触れながら、カップやシャベルなどを用意して、雪遊びを充実させていくと思います。



りす

雪が降ると窓の外を眺めて、「雪遊びしたい！」と期待に胸を膨らませる子ども達。保育者や友だちと一緒に雪だるまを作るなどし、雪の冷たさや感触を十分に楽ししながら雪遊びを楽しんでいます。もっともっと雪で遊びたい子ども達！雪が積もるといいなあ。スキーウェアの着脱や後始末も、できないところは仕方を丁寧に伝え、様子を見ながらさりげなく手伝う援助もしていますが、自分でしようとすると姿が多く見られるようになりました。

今月も戸外遊びを楽しんでいくと共に、室内遊びでも自分の思いを安心して子ども達が伝えられるようにしながら、友だちと一緒に好きな遊びを楽しむことができるよう見守っていました。集団遊びやルールのある遊びの楽しさも少しずつ味わっています。また、生活面では内ズックの着用や着替え袋、自分のコップの使用など、進級に向けての準備を少しずつ始め、子ども達の期待や意欲を大切にしていると思います。



うさぎ

雪が降り積もった日に「雪遊びできる？」と雪遊びを心待ちにしていた子ども達。スキーウェアの着脱は、着方を思い出しながらわからぬところやできないところを保育者に聞き、自分でしようとする意欲が伝わってきます。友達と一緒に雪合戦をしたり、手作りそりで遊んだり♪今月も天候を見ながら雪遊びを楽しんでいきたいと思います。

これまで何度も何度か4.5歳児のお兄さんお姉さんと触れ合い、一緒に遊ぶ機会を設けてきました。ドキドキしていたお友達も、年上のお姉さんに優しくしてもらったり、遊びの中でいい刺激をもらったり、とっても楽しいようです。廃材遊びなど、お兄さんお姉さんに教えてもらって経験した遊びをクラスでも行ってみるなどして、室内での遊びも充実させていきたいと思います。



はと

庭園に雪が積もった日は、保育者に手伝ってもらしながらスキーウェアを着て雪遊びを楽しんだ子ども達。お家から持ってきていただいたスキーウェアを自分で袋から出して、「これ、〇〇ちゃんの！」と自分だけのウェアを嬉しそうに見ていました。着方を丁寧に伝えたりと手伝いながら、子ども達の「自分でしたい！」の気持ちに寄り添い関わっていきたいと思います。お友だちと一緒に雪だるま屋さんやつらら探しなど、冬の自然の中で元気いっぱい遊んで雪が大好きになったようでした♪今月も天候を見ながら雪遊びを楽しんでいきたいと思います。

午睡前や午睡明け、オムツが濡れていないお友だちを中心についでいます。はじめはドキドキする様子もありましたが、大好きなお友だちと一緒に並んで便器に座り、「いいぞ、いいぞ」と数えたり、好きな歌を歌ったりすると気持ちがほぐれる姿がありました。まだ座ったタイミングで排泄するのは難しいですが、「座れたね」「次、おしつこさん出てくるといいね」とトイレに親しみが持てるよう言葉をかけています♪引き続き、前向きな言葉かけをしながら、「自分でできた！」の達成感を感じられるよう関わっていきたいと思います。

認定こども園 つくも保育園だより



つくも保育園
〒990-0051 山形市銅町2-19-1
<http://www.yamagataishishakyo.or.jp/>

☎ 622-7623

保護者会活動へのご協力ありがとうございました

保護者会活動として、5月に園庭整備、6月にテラス清掃、7月・1月に絵本修理、8月に布製品補修、11月にイルミネーション取り付けを行い、保護者委員の方だけでなく多くの保護者の方々が参加してくださいました。

整備や清掃、補修などを行っていただいたおかげで、子ども達は気持ち良い環境の中、のびのびと遊びを楽しむことができました。また、12月中は点灯したイルミネーションを見ながら「ピカピカついた」「きれいだね」「サンタさんもいるね」など、保育者や友達との会話も弾み、とても嬉しそうでした。

お忙しい中ご協力くださった保護者の皆様、どうもありがとうございました。



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	身体測定 ひよこ・はと 個人面談				歯科検診	
9	10	11	12	13	14	15
		建国記念日 延長保育料〆切		はんだ・きりん お茶会	災害訓練 布団持ち帰り	
16	17	18	19	20	21	22
		きりん組 チューブ滑り				入園説明会
23	24	25	26	27	28	
	天皇誕生日 振替休日	1.2.3月 誕生会		保育料・給食費 振替日		布団持ち帰り

【3月の予定】

- | | |
|--------|------|
| 1日（土） | 大掃除 |
| 15日（土） | 修了式 |
| 21日（金） | お別れ会 |



【修了式について】

3月15日（土）は令和6年度修了式です。当日は職員揃って年長児の門出をお祝いさせて頂きたいと思いますので、0歳児から4歳児のお子さんはご家庭での保育にご協力をお願いいたします。



ぱんだ

ようやく降り積もった雪に大喜びで、あかしや公園や河原で雪遊びを楽しみました。何度も坂を上り、大はしゃぎでそり滑りを楽しむ姿、みんなとても楽しそうでした。テラスでは雪に色を付けて、かき氷・アイス作りごっこを楽しんだなど、冬ならではの遊びを楽しんでいます。

室内では、すごろくやカードゲームなどルールを覚えて友達と楽しんでいる子ども達。遊びの中で数字や文字にも触れ、ますます興味も広がってきてているようです。遊び慣れてきた中でも、遊びのバリエーションを増やすなどしながら楽しめるようにしていけたらと思っています。

グループでのお当番活動では、給食の際の椅子並べやテーブル拭き、午睡前のお布団敷きなどに挑戦し、それらのお仕事にもだいぶ慣れてきました。自己的ことを自分でできる嬉しさに加えて、みんなのためのお仕事として、今後も意欲的に取り組めるようにしていきたいと考えています♪



きりん

今年もあまり雪が積もらない様子ですが、機会を見て雪遊びにひりきって出かけ、かまくら作りやそり滑りを思い切り楽しんでいます。スキーウェアの始末等、身の回りのことにも自分から進んで取り組み、自分でやってみようとする力が育っているなあと成長を感じています。

室内では、トランプ遊びやこま回し遊びが引き続き盛り上がっています。友達同士で教え合ったり、競い合ったり、「〇〇くん上手だね」「練習すれば大丈夫だよ」と認め合いや励まし合いの言葉を掛け合ったりして、繰り返し楽しんでいます。友達同士の関わりもだんだん深まり、嬉しい思います。

保育園での生活も残り2か月となりました。基本的な生活習慣を丁寧に行えるよう、子ども達と改めて確認しながら、自信をもって身の回りのことにも自ら取り組めるよう関わっていきたいと思います。

また、机に向かい正しい姿勢を保ちながら、ワークを通して「ひらがな」に触れる活動や、給食やおやつの隣の当番活動等、小学校を見据えた活動を取り入れていきたいと思います。子ども達の小学校への「期待」が膨らむよう、楽しく取り組んでいきたいと思います。